

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年03月07日

計画の名称	熊本市公共下水道事業【第3期】											
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	熊本市											
計画の目標	公共下水道事業の着実な整備を行い、熊本市総合計画に掲げられた「安全で利便性が高い都市基盤の充実」の実現に寄与する。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	12,027	A	12,027	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31	R2	R5
1	施設の設置率			
	施設の設置率	0%	0%	100%
2	下水道処理人口普及率を89.5%(H29)から91.2%(R5)に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	90%	90%	91%
	下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	終末処理場	新設	広域化・共同化	し尿受け入れ施設	熊本市						576		-	
	A07-002	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	終末処理場	新設	中部浄化センター 水処理増設	流量計設置等	熊本市						100		-	
	A07-003	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	終末処理場	新設	東部浄化センター 水処理増設	高度処理設備等	熊本市						7,090		-	
	A07-004	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	管渠(污水)	新設	南部処理区 幹線・枝線整備	污水管 350~100mm 管渠整備	熊本市						662		-	
	A07-005	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	終末処理場	新設	南部浄化センター 汚泥処理設備増設	脱水機補機等	熊本市						296		-	
	A07-006	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	管渠(污水)	新設	西部処理区 幹線・枝線整備	污水管 400~100mm 管渠整備	熊本市						1,179		-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	-	新設	西部浄化センター 処理 水再利用施設新設	送水管 700mm L=0.6km	熊本市						350	-	
	A07-008	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	管渠(汚水)	新設	富合処理区 幹線・枝線 整備	汚水管 200~100 管渠整 備	熊本市						130	-	
	A07-009	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	管渠(汚水)	新設	城南処理区 幹線・枝線 整備	汚水管 200~100mm 管渠 整備	熊本市						580	-	
	A07-010	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	管渠(汚水)	新設	植木処理区 幹線・枝線 整備	汚水管 250~100mm 管渠 整備	熊本市						654	-	
	A07-011	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	終末処 理場	新設	東部浄化センター 高度 処理化	高度処理化等	熊本市						178	-	
	A07-012	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	終末処 理場	新設	西部浄化センター 汚泥 処理設備増設	消化ガス発電設備等	熊本市						207	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-013	下水道	一般	熊本市	直接	熊本市	終末処 理場	新設	東部浄化センター 汚泥 処理設備増設	下水汚泥由来繊維利活用シス テム	熊本市						25		-
											小計						12,027		
											合計						12,027		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 熊本市上下水道事業運営審議会による審議	事後評価の実施時期 令和6年11月～令和7年2月
	公表の方法 市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>【し尿処理施設の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>熊本地震で被災した「し尿受入施設」を新たに東部浄化センターに整備し、令和4年度から供用開始した。</li> <li>処理施設を集約することで、市全体としての維持管理費の削減に繋がった。</li> </ul> <p>【未普及地区の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>未普及地区の解消のため下水道管きよの整備を行い、153kmの管きよ整備及び629haの面整備を実施した。</li> <li>平成31年度から令和5年度までに、下水道を利用できる人口が1.3%増加した。</li> </ul> <p>(地区ごとの整備内訳)</p> <p>熊本地区(502ha)、富合地区(32ha)、城南地区(41ha)、植木地区(54ha)</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	<p>【東部浄化センター水処理施設の増設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東部浄化センター水処理施設の増設を整備し、令和5年度完成した。令和6年度末に供用開始予定。</li> </ul> <p>【南部浄化センター繊維利活用システムの設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南部浄化センターに繊維利活用システムを設置し、脱水ケーキ含水率の低下に伴う脱水ケーキ処分費の削減により、維持管理費の削減に繋がった。</li> </ul>
特記事項(今後の方針等)	
<p>【し尿処理施設の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後もし尿受入施設を用いて適切にし尿処理を実施していく。</li> </ul> <p>【未普及地区の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後未普及地区への公共下水道整備の進捗を早めるため、更なるコスト縮減や効率化を図りながら事業を推進していく。</li> </ul>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	し尿処理施設の設置率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	91%
	最終実績値	91%

近年の工事費高騰の影響により、当初計画していた整備ができなかったため、目標値91.2%を下回る91.0%となった。 目標値及び実績値は整数表示